



足立

区議会だより

発行/足立区議会
https://www.gikai-adachi.jp No. 301

第 3 回
定例会



『晩秋の柳原千草園』

足立区議会写真部 きたがわ 秀和 撮影

区長提出議案

令和元年度足立区一般会計歳入歳出決算を認定

(決算の概要は8面に掲載)

議員提出議案を可決

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の

継続を求める意見書

オウム真理教(アレフ・ひかりの輪・山田らの集団)に

対する公安調査庁による観察処分

期間更新を求める意見書

防災・減災・国土強靱化対策の

継続・拡充を求める意見書

令和2年第3回 定例会のあらまし

第3回定例会は、9月24日
から10月20日までの27日
間で開会しました。

本会議初日の区長あいさ
つの後、各党派の代表議員、
無党派の議員が、3日間に
わたり区政全般について質
問を行いました。

今定例会では、令和元年
度足立区一般会計等、4会
計決算を決算特別委員会で
審査し、それぞれ認定しま
した。

その他の区長提出議案16
件については、すべて原案
のとおり可決し、諮問1件
を異議ないものと答申した
ほか、監査委員の選任に同
意しました。

また、議員提出議案4件
のうち、1件は賛成少数で
否決、ほか3件は全会一致
で可決しました。

● 主な内容 ●

2面 ● 区政を問う

(各党派代表・一般質問)

5面 ● 議決結果

● みなさんからの請願・陳情
● 今定例会で可決した
意見書(全文)

6面 ● 意見の分かれた案件

7面 ● 決算特別委員会の討論
(要旨)

8面 ● 令和元年度

各会計決算グラフ

● 令和元年度各会計決算
決算特別委員会で審査
と本会議での議決

● 決算特別委員会の名簿及び
委員会の審査結果

● 委員会活動

問

代表・一般質問を令和2年9月24日、25日、28日に開会した第3回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、各党派を代表する議員と無党派の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。以下、その要旨を掲載します。
また、2次元バーコードから、各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党

新型コロナウイルス対策と経済対策

を見据えた行財政運営を

自由民主党 工藤 哲也 議員



区政運営の中で重要な点は何か

【問】新型コロナウイルス感染症の動向が読めない中で、区政運営の見通しがつきづらいと思

うが、昨年の台風19号やコロナ禍がもたらした区民への影響を踏まえ、令和3年度に区が重要だと考えている視点は何か。

【区長】令和3年度に向けては、「新型コロナウイルスにかかる支援と新しい生活様式」、「コロナを踏まえた災害対策の強化」、「ポトルネットワークの解決・エリアデザイン等の取り組みによる魅力の創出」の3つの視点が特に重要と考えて運用していく。

【問】令和3年度の予算編成は選択と集中による優先順位付けが一層重要になると考える。現時点で歳入をどの様に見込み、どの様な方針で臨むのか。
また、積立基金をどの様に活用していくのか。

【政策経営】特別区民税はリーマンショックと同等の約2%の落ち込み、財政調整交付金は、都から影響額が示されておらず、税制改正の影響による減収のみ約26億円減を見込んでいる。予算編成方針は、新型コロナウイルスや区民生活等を支えるための施策を最優先に財源を投入し、例年以上に事業の選択と集中に努め、財源確保に注力していく。

積立基金は、令和3年度当初

予算編成での財源対策に141億円の取り崩しを見込んでいる。

千住エリアデザインの方針は

【問】北千住駅東口の再開発事業では、地権者や地元の見解をよく聞き、将来を見据えたまちづくりを進めるべきだが何う。

【市街地】令和2年3月に北千住駅東口周辺地区まちづくり構想を変更したため、今後は構想を具体化していく手法や方策を地元の意見を聞きながら進める。

電柱に想定浸水深を表示すべき

【問】水害意識の啓発のためにハザードマップを見なくても、その地域の浸水深がわかるように電柱を活用した想定浸水深の表示を実施すべきではないか。

【危機管理】区内の小・中学校等には浸水深表示板を1カ所設置したが、充分でないため順次1施設につき4カ所に増やす。また、電柱広告の一部を利用した想定浸水深や避難場所の表示を約120カ所に設置してきた。今後も増設・整備を進めていく。



感染症対策と経済活動の両立を

【問】新型コロナウイルス感染症の状況は好転しているとは言えないが、経済を支える区内産業の把握をしつかり行い、感染症対策と経済活動の両立を目指していくべきと考えるがどうか。

【産業経済】9月中旬に青色申告会・地元信用金庫と再度の意見交換会を行い、国や都の給付金等は必ずしも運転資金となっていない実態が明らかになった。区内産業の状況調査と感染防止対策を進めつつ、区内経済回復のための支援策を検討する。

秋以降の感染拡大の見通しは

【問】季節性インフルエンザ等他の感染症が重なれば医療機関により大きな負担が生じ、社会

が混乱する可能性がある。現在の区内の新型コロナウイルス感染症状況と今後の見通しを伺う。

超少子高齢化社会における社会保障制度と新がん検診

自由民主党 白石 正輝 議員



区の合計特殊出生率1.8を目標に

【問】①国立社会保障・人口問題研究所によると、合計特殊出生率が1.4で推移すると千年後には日本人がいなくなってしまうとのことである。国は難しいとしながらも合計特殊出生率1.8を目標にしているのに対し、区の目標は1.4である。区も高い目標に向かって努力すべきでは。

②学校教育の中で、結婚や子育ての素晴らしさについて、どう取り上げているか。

【工藤副区長】①区の人口ビジョン策定後の合計特殊出生率が1.31だったため、当面は1.4を目標とした。現在策定中の新たな人口ビジョンでは、国や都の合計特

が混雑する可能性がある。現在の区内の新型コロナウイルス感染症状況と今後の見通しを伺う。

【衛生】感染者数は、現在緩やかな減少傾向にある。区内PCR検査数に対する陽性率は、9月15日現在3.3%まで減少し、一週間ごとの10万人あたり新規陽性者数も9月23日現在の暫定値で、都の801人に対して、区は433人まで減少し、感染拡大は一定程度落ち着いてきた。

また、今後の見通しは、秋から冬にかけては今まで以上に感染が拡大する恐れがあり、予断を許さない状況であると判断している。新型コロナウイルス対策に加えてインフルエンザ流行に備えた体制を整備していく。

介護従事者の不足すると介護保険制度が成り立たなくなる。

②介護従事者の確保するために、国や都へ待遇改善を要望するべきではないか。

【福祉】①利用者の負担が増える中で介護保険料引き上げは低所得者の生活を脅かす危険性があると大変危惧している。②介護従事者の資格取得を支援するための研修費用を助成しているほか、介護分野の求職者に対する「介護のしごと相談・面接会」の開催や、有給で職場実習研修を実施して就労につなげる「介護人材雇用創出事業」を行っている。今後も介護人材の育成と確保に努めるとともに国や都

国を愛すること、守ること

皇室、領土、国旗

自由民主党 せぬま 剛 議員



天皇と歴史を教える重要性

【問】126代続く天皇の命のバトンは大変な重みであり、世界に類を見ない日本の伝統である。歴代天皇が日本の国と共同体として生きてきたことや、天皇の仕事についても子どもたちにきちんと教えるべきでは。

【教育指導】寺社や古墳等、わが国の歴史上の主な事象を手掛かりに日本の国と共に生きてきたことを学ぶようにしている。天皇の仕事については日本国憲法に定める天皇の国事行為等のほか、子どもたちが理解しやすい事項として、国民体育大会へが教科書にも示されている。

日本固有の領土尖閣諸島問題

【問】中国の公船が日本に次々と押しかけており日本固有の領土が危ないということや、かつて都尖閣諸島寄付金に多くの日本人が領土を守るために寄付したこと等の事実を子どもたちに伝えなければならぬ。領土問題を教えることへの決意を伺う。

に対して強く支援を要望する。

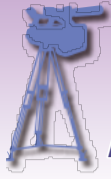
【問】区の平均寿命を伸ばすため、がんの早期発見ができるメタロ・バランス検査等、がん検診に積極的に取り組むべきでは。

【衛生】メタロ・バランス検査には検査の感度や、検査費用が高額である等の課題もあり、情報収集や議論が必要である。まずは区医師会と協議する。

白石正輝議員の謝罪と発言の一部取り消しについて
今定例会の白石正輝議員の一般質問での発言について、本人より謝罪があり、発言の一部取り消しの申し出が、議会で許可されました。

代表・一般質問(要旨)

区政を



本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
<https://www.gikai-adachi.jp>

要領に基づき、児童・生徒の発達段階に即して適切に取り扱うよう指導を進める。



国旗の掲揚に対する区の考えは

【問】①以前、区管理職に祝日に国旗を掲げているかを伺った時には、誰もいなかった。その後の実態はどうか。
②区民に対し、祝日に国旗を掲揚するように広報しているのか。また、国旗・国歌法に基づく

用語解説

* 支援対象児童等見守り強化事業…コロナ禍による学校の休業等で児童虐待リスクが高まっていることから、厚生労働省が各自治体に民間団体等と協力して見守り体制を強化することを求めるもの

正しい国旗の掲揚の仕方を区民に教えているのか。

③国旗を掲揚しない区民が多い原因は何か。

【総務】①区職員の国旗掲揚については、職員個々の判断によるものと考えているため、その後の状況は把握していない。
②国旗掲揚及び正式な掲揚方法の広報は特に行っていないが、区民から問い合わせがあれば適宜案内している。

③国旗掲揚を行わない原因は区民の意識調査を行っていないので正確には把握できない。
なお、国旗は国を標示し、国民が敬意を表するものであるが、国旗掲揚は区民の判断により行ってもらいたいと考える。

足立区議会 公明党

誰も取り残さないSDGsの視点での区政運営を!!

公明党 智恵子 議員



コロナ禍の不安に寄り添いを

【問】新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、今後、倒産・廃業や失業を防ぐために、どのように取り組むのか。

【区長】状況をつぶさに把握し、必要なタイミングで、スピード感を持って今後も対応を図っていく。議員の皆さんと、車の両輪として必要な対策を今後とも継続していきたい。

現状把握で避難行動の支援を

【問】要支援者の現状を把握し避難行動を支援するため、高齢者施設、障がい福祉施設と連携し、各施設が持つ利用者の要支

保護児童対策地域協議会が中核となり、支援対象児童等の状況を電話等で定期的に確認しているが、今後は民間にどの様に協力を求め、見守りの体制を強化するののか。

②コロナの影響で訪問できなかった場合等に、オンラインで本人の状況を把握する等、工夫した見守りも必要だがどうか。

【げんき】①対象児童の安全確認が最も重要である。相談員による直接の安全確認を原則とするが、今後は民間団体等による間接的な安全確認も補助的な確認方法として導入していく。

②他自治体の取組事例も踏まえ、オンラインによる確認等、どのような方法が可能か検討していく。
在宅生活支援と外出機会確保を

【問】高齢者サービスの紙おむつ支給事業の昨年度実績は約1万6千500件となり、さらなる需要が見込まれる。令和3年度より、介護保険会計から、区的一般会計ですべて支出することにあり、その時期に要介護等の要件も含め、抜本的見直しを検討すると聞く。要件を緩和し、対象者を拡充すべきと強く要望するが見解を伺う。

【福祉】非課税世帯とする課税基準を継続しつつ、要介護3以上としている介護度要件を要介護2まで引き下げ、対象者拡充の方向で検討している。年内に見直し範囲を決定予定である。

【問】子どもの予防接種を控える保護者の中には、自粛と通院によるコロナ感染への不安があると聞く。医療機関が感染防止策に努めていることを区あんし

ん子育てナビで情報発信等し、保護者の不安に伝えられるように、丁寧な周知すべきだが何う。

【衛生】厚生労働省のリーフレット「遅らせないで！子どもの予防接種と乳幼児健診」を区あんしん子育てナビのトピックスに掲載する等、早急に対応する。

【問】現在当区を含め、23区中11区はプラスチックごみを可燃ごみとして焼却しているが、今後、さらなる環境への負荷の少ない施策に取り組むべきである。サマルリサイクルのあり方等、どのような方向性で取り組むのか。

温暖化対策を更に進めよ！ 興野・本木地域の整備推進

公明党 小泉 ひろし 議員



さらなるCO2排出削減を目指して
【問】①区は、年間排出量を2030年度までに2013年度比35%削減する目標をたて、削減に努めてきたが、2017年度までの実績は13.9%の削減に留まる。どの様に考えているのか。
②新たなノウハウを取り入れ、ハイレベルのCO2排出削減と温暖化対策を目指すべきだが何う。
③志布志市では、紙おむつ再資源化処理の実証実験を行っている。区も、まずは高齢者・保育施設等で回収し、リサイクル事業者とモデル実施してはどうか。
【環境】①排出量は、減少傾向だが、今後は不透明であるため、引き続き積極的に取り組む。
②最新技術導入等も必要と考えられるため、様々な角度から、より高度な取り組みを検討する。



【環境】環境省と経済産業省が合同で、9月1日に「今後のプラスチック資源循環の基本的方向性」を示した。区も分別の変更の大きな課題はあるが、基本的には、国の方向性に沿ったプラスチック類のリサイクルを目指すべきと考える。

* サマルリサイクル…廃棄物を単に焼却処理するだけでなく、焼却の際に発生するエネルギーを回収・利用すること

③環境負荷の低減に大きな効果が期待できるため、研究する。
【問】①JKK興野町住宅A号棟建て替えに伴い、南側更地の一部に公園が整備予定であるが、

子ども達の学力向上対策と 北部地域の課題について！

公明党 くぼた 美幸 議員



コロナ禍でも学力向上対策を
【問】あだち小学生夏休み学習教室や中1夏季勉強合宿等は、コロナ禍にて学校の夏季休業の短縮で中止となった。この事業に本来参加予定の児童・生徒の学力向上対策として、今年度はどのように取り組むのか何う。
【教育指導】現在、区オリジナ

ルの教材である「次へのステップ」等を活用し、特に中学1年生は、中1夏季勉強合宿で用いる予定であった教材も使い、朝や放課後等で補習を行っている。今後は、区学力調査を利用した個々のつまずきの箇所の把握も可能となるため、これを活用してより効果的な補習につなげる。

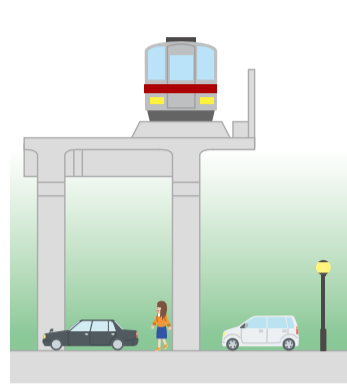
また、今年度は中1夏季勉強
合宿の教材を現小学6年生の教
材としても活用し、中学校への
進学を待たずにつまずきの解消
を図っていく。

竹ノ塚駅付近鉄道高架化の進捗状況は

【問】9月26日に上り急行線の
高架化が完了した。今後、残さ
れた上下各駅線が高架化され、
踏切が解消されるのはいつか。

また、踏切解消後、どの様な
工事が残り、事業完了までには
どの程度かかるのか伺う。

【鉄道立体】上下緩行線高架化



と駅舎工事を鋭意進め、令和4
年3月末までに行う予定である。
また、残る工事は、引上線の
高架化や現在使用している仮設
ホーム・地下通路の撤去等とな
り、そのすべての完了は、令和
6年3月末を予定している。

日本共産党足立区議団

コロナ後の新しい足立区

支えあい、くらし最優先へ



日本共産党 はたの 昭彦 議員

委託や削減ではなく寄り添いを

【問】職員の削減、委託や学校
統廃合が、行政サービスの脆弱
性を進めていたことが明らかに
なった今、経営効率最優先から
脱却し、区民を大切にする手厚
い行政を目指すべきではないか。

【政策経営】職員の定員適正化
等は区の持続可能性維持のため
に有効であり、サービスの脆弱
性を進めたとは認識していない。
コロナ禍でも適切な業務執行
のできる体制構築に努め、きめ
細やかな相談体制と支援策を講
じる等、責務を果たしていく。

安易な値上げは許されない

【問】次期の介護保険料案は、
基準額を最大690円値上げし、7
千270円で大幅な負担増となる。
これはコロナ感染症拡大による

に向けて、感染リスクの低い唾
液検査法を拡大する等、区医師
会と協議し、早急の環境整備を
目指していく。



今こそ少人数学級の推進を

【問】①政府の教育再生実行会
議は、年内にも学級規模等の制
度設計をまとめる方向で一致し
た。区としても少人数学級の準
備を進めるべきではないか。

②20〜30人学級を実施しようと
すれば教室も学校も足りない。
3密を避けるためにも、統廃合
前提の適正規模・適正配置計画
の見直しが必要ではないか。

【教育長】①国における人的配
置等の制度設計が必要であるた
め、動向を注視し、必要が生じ
た際には遅滞なく対応する。
②文部科学省は、少人数学級の
制度化には一定程度の時間を要
する考えを示しており、議論の
行方を注視しながら、検討する。

【問】①環境省は2050年CO2
排出実質ゼロを目指すことを促
している。区でも取り組むべき
ではないか。

②荒川区は省エネルギー対策を
兼ねた熱中症対策として4つ星
のエアコン設置時に、対象・所
得制限なしで最大3万円の支援
を行っている。区も同様の制度
を復活すべきではないか。

【環境】①現在、環境審議会に

区環境基本計画の見直しを諮問
しており、その中で議論しても
らえればと考えている。

コロナ禍に苦しむ区内中小 零細事業者への直接支援を

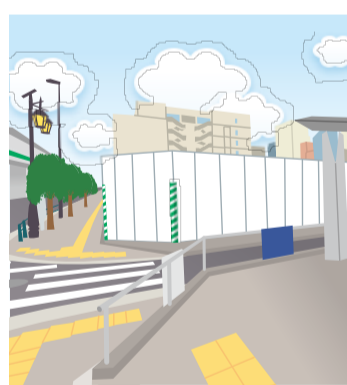
日本共産党 きたがわ 秀和 議員

姿勢を改め全力で事業者を守れ

【問】区は、コロナ禍で苦しむ
区内中小事業者の実態把握のた
めの調査すらいまだに行ってお
らず、役割をすみ分けると言い
ながら国や都の給付金等の対象
からこぼれた事業者の支援をし
ようとしていない。直接的な
支援も含めて、姿勢を改め、あ
らゆる産業・事業者を全庁挙げ
て支援していくべきではないか。

【産業経済】9月中旬の青色申
告会・地元信用金庫との意見交
換会から、国や都の直接給付は
預貯金に回る事業者も多く、支
援を行うなら、お金が回る仕組
みを考えるべきという意見をも
らった。そのため、現在、給付
型の支援は考えていないが、多
くの飲食店等の店舗が参加でき
る規模を拡大した商品券事業等
支援策の検討を進めている。

【問】綾瀬駅前まちづくりへの
まちづくりは住民の要望から



住民の要望が、にぎわいと安全
の創出であることは地区まちづ
くり計画策定の際、地権者への
意見聴取で駅前へのロータリー
設置、商業施設誘致と店舗誘導
等を求める声が多かったことか
ら明らかだ。住民の要望を12月
の地区計画策定に反映させ、実
現化を図る見通しはどうか。

【市街地】住友不動産との確認
書の取り交わしにより、駅前の
安全性を確保する交通広場整備
の可能性を高めることができ、
にぎわい誘導のため、低階層部
分への商業施設の導入等を地区
計画に定めているところである。

足立区議会立憲民主党

感染症下の今だからこそ、 わが子どもを守る取組を



立憲民主党 銀川 ゆい子 議員

【問】オンライン授業の必要性

が出てきており、どの家庭でも
授業が格差なく受けられるよう

整備が急がれる。全国に先駆け
て子どもの貧困対策の取り組み
でトップレベルに導いてきた足
立区だからこそ、今こそ教育の
格差をなくし、教育に投資する
べきではないか。

【教育指導】区は義務教育で身
に付けるべき最低限の学力の保
障と、たくましく生き抜く力の
育成に取り組んでいる。今年度
は、学力や学習意欲の向上、さ
らには情報活用力等の育成に向
け、児童・生徒1人1台のタブ
レット端末の整備を行う。

【問】小学1年生のむし歯があ
る割合が、23区中最下位だった
が、令和元年は21位となった。
下位であることには変わりなく、
区独自事業として行っている取
り組みであるため、23区トップ
を目指してほしいが、上位にす

足立区議会改革を全力で押し進める会

みんなにやさしい・誰にで もやさしい街・足立区に！



議会改革推進 長谷川 たかこ 議員

多胎児家庭の孤立を防ぐために

【問】①ファミリーサポートセ
ンター等の説明会をオンライン
で受け、ネットで登録できる仕
組みを早急に構築するべきだが
どうか。

②多胎児家庭向けに、とうきよ
うママパパ応援事業を活用し、
タクシーチケットを配付する等、
外出できる環境を早急に整える
べきだがどうか。

【げんき】①事業を実施してい

るための区の取り組みを伺う。
【子ども】「あだちっ子歯科健
診」は本格実施から5年目を終
え、すべての年齢でむし歯があ
る子どもの割合が減少する等、
成果が明らかになってきている。
子どもの健全な口腔内環境の
向上を図るため、仕上げ磨き動
画や子どもの歯磨きマニュアル
の活用による家庭への啓発、む
し歯の罹患率が高い施設への歯
科衛生士による歯科指導等の支
援等の取り組みを行い、23区の
トップレベルを目指していく。



ら、説明会の参加申し込み等、
可能な部分から進めていく。
【衛生】②とうきよママパパ
応援事業を推進する中で、移動
支援事業の実施も検討していく。



共助の心を育み、養う教育を

【問】心のバリアフリーとは、様々な心身の特性や考え方を...

無会派

より安全な足立区へ

コロナ対策に免疫力向上を

無会派 しげや 竜一 議員

区内の防犯対策の推進を

【問】①区独自の防犯アプリ導入の検討はしているのか。

また、警視庁公式のデジポリス等の防犯アプリを区民へ周知...

【危機管理】①デジポリスは特殊詐欺防止のコンテンツが閲覧...

【衛生】11月の糖尿病月間では、新型コロナウイルス感染症に伴う自粛生活で生じた健康リスク...

【みどり】②舎人地域の公園には、令和2年6月に設置予定だったが、新型コロナウイルスの影響で防犯カメラの生産に遅れが生じている。

【教育長】

特別の教科道徳の授業等で共助の心に関する指導を行っているが、心のユニバーサルデザイン...

この秋に実施する、全校の道徳教育推進教師を対象とした道徳教育研修会で、心のユニバーサルデザインや共助の心について取り上げ、授業へ取り入れていくよう指導していく。



第3回定例会での議決結果

区長提出議案

可決したもの

決算

令和元年度足立区一般会計歳入歳出決算

令和元年度足立区国民健康保険特別会計歳入歳出決算

令和元年度足立区介護保険特別会計歳入歳出決算

令和元年度足立区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

令和元年度足立区(4会計決算の内容は8面に掲載)

令和2年度足立区一般会計補正予算(第9号)

令和2年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

令和2年度足立区介護保険特別会計補正予算(第1号)

令和2年度足立区一般会計補正予算(第10号)

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

令和2年度足立区一般会計補正額

条例

足立区の債権の管理等に関する条例

足立区事務手数料条例の一部を改正する条例

足立区総合スポーツセンター条例等の一部を改正する条例

足立区文化・読書・スポーツ推進委員会委員の定数を定めるもの

足立区育英資金条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症対策に係る貸付の対象者を拡充するもの

本庁舎1号エレベーターほか8基昇降機改修工事請負契約

災害備蓄用アルファ化米等の購入及び入れ替えについて

上沼田第六公園改修工事請負契約

仮称)花畑人道橋整備工事(1期)請負契約

和議について

議決を得た契約の変更

採択したもの

可決したもの

否決したもの

採択したもの

可決したもの

否決したもの

採択したもの

可決したもの

否決したもの

採択したもの

報告

訴えの提起について(3件)

児童手当等過払金及び遅延損害金並びに訴訟費用を請求するもの

損害賠償額の決定について

東和学童保育室の館庭において相手方に部品が外れた遊具を使用したため、転倒し、右上腕骨折の傷害を負わせたことに対する損害賠償額(16万6千810円)の決定

議決を得た契約の変更(3件)

特別養護老人ホーム六月外壁改修その他工事等

放棄した債権(10件)

信用保証料補助金返還金等

令和元年度決算に基づく足立区の健全化判断比率の報告

実質赤字比率

連結実質赤字比率

実質公債費比率

将来負担比率

実質赤字率

将来負担率

実質赤字率

将来負担率

実質赤字率

将来負担率

実質赤字率

将来負担率

実質赤字率

議員提出議案

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

オウム真理教(アレフ・ひかりの輪・山田らの集団)に対する公安調査庁による観察処分の期間更新を求める意見書

防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書

白石正輝議員に対する問責決議

白石正輝議員の9月25日の本会議発言及びその後の言動の責を問う決議を求めるもの

日本共産党足立区議団、足立区議会改革を全力で推進する会、無党派議員より決議に賛成の立場から討論あり

みなさんからの請願・陳情

採択したもの

可決したもの

否決したもの

採択したもの

可決したもの

否決したもの

採択したもの

可決したもの

否決したもの

採択したもの

可決したもの

否決したもの

採択したもの

可決したもの

否決したもの

議員提出議案

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

オウム真理教(アレフ・ひかりの輪・山田らの集団)に対する公安調査庁による観察処分の期間更新を求める意見書

防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書

白石正輝議員に対する問責決議

白石正輝議員の9月25日の本会議発言及びその後の言動の責を問う決議を求めるもの

日本共産党足立区議団、足立区議会改革を全力で推進する会、無党派議員より決議に賛成の立場から討論あり

みなさんからの請願・陳情

採択したもの

可決したもの

否決したもの

採択したもの

可決したもの

否決したもの

採択したもの

可決したもの

否決したもの

採択したもの

可決したもの

否決したもの

採択したもの

可決したもの

否決したもの

こうした中、東京都が継続実施している「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置」

記

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置
2 小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税を2割減額する減免措置
3 商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置

ン事件をはじめとする数多くの凶悪な犯罪を實行した団体であり、「無差別大量殺人行為を行つた団体の規制に関する法律」

てきた。このような状況の中、来年1月には、オウム真理教(アレフ・ひかりの輪・山田らの集団)に

響により、全国各地で甚大な被害を被っている。我が国においても、豪雨、暴風・波浪による

に例のない豪雨に伴う河川の氾濫や堤防の決壊、山間部の土砂災害等による被災者は後を絶たない。

オウム真理教(アレフ・ひかりの輪・山田らの集団)に対する公安調査庁による観察処分の期間更新を求める意見書を提出

足立区議会を代表して、鹿浜昭議長、佐々木まさひこ副議長、たがた直昭足立区議会オウム真理教対策議員連盟会長は、10月20日に公安調査庁を訪れました。



▲左から佐々木まさひこ副議長、鹿浜昭議長、和田雅樹公安調査庁長官、たがた直昭区議連会長

監査委員選任の同意
監査委員について、区長から選任同意が求められる、議会はこれに同意しました。

意見の分かれた案件(26件中7件)

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 立民…足立区議会立憲民主党

Table with columns for '議決結果' and various political parties (自民, 公明, 共産, 立民, 改革, 無派). Rows list various budget and policy items.

Table with columns for '議員提出' and names of council members. Row 1: 白石正輝議員に対する問責決議.

足立区議会 自由民主党

討論者



渡辺 ひであき 委員

令和元年度予算は「より強く、築こう。人生100年時代の礎」と名付け、少子・高齢・人口減少社会にあつて「人生100年時代の礎を築くための予算であつた。

令和元年度決算では、経常収支比率が対前年度比1.1ポイント増の77.5%となつたものの、6年連続で適正水準とされる80%を下回り、財政の弾力性は引き続き良好である。しかし今後、さらなる少子・超高齢社会の進展に伴う社会保障費の増や公共施設の更新に伴う負担増に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済への甚大な影響等、区財政を取り巻く環境は正に予断を許さない厳しい状況である。

況等による急激な歳入減があつても、継続して行政サービスを提供できるよう備え施設更新等、長期間にわたる事業を計画的に進め、世代間の負担を公平にするものであり、決して貯め込みにあたるものではない。区民生活向上のための課題は山積しており、現下の厳しい状況の中、感染症による影響を踏まえつつ、これまで取り組んできた行政改革等をさらに進歩させ引き続き区民の負託に応える行政運営を要望する。最後に、今後ともさらに魅力あふれる足立区を築き上げていくことを期待するとともに、次年度の予算編成は、我が党委員が指摘した、新型コロナウイルス感染症対策としての区内経済支援、ながらスマホ条例の周知啓発、バンケット施設の誘致、水害対策、分譲・分割を含めた工事契約本数の増、デジタル化への取り組み、新田学園の課題解消、庶務担当課長の適正な配置等、様々な提案及び要望事項を尊重し、その実現に向けて努力されるよう強く要望する。

足立区議会 公明党

討論者



くぼた 美幸 委員

令和元年度決算の歳入は、一般財源は前年度比38億円の増収、主な要因は財政調整交付金21億円増等である。歳出は、扶助費等が増となった。歳入の38.3%を占める都区財政調整交付金に依存する構造は変わらず、今後予想される歳出は数多く考えられる。

この状況から、さらなる行政改革と不要不急の事業の洗い出しを進めるべきと考える。令和元年度は、人生100年時代への第一歩を踏み出した年であつた。健康では、我が党が強く要望し実現した75歳以上のインフルエンザ予防接種無料化等、多くの成果が表われた。治安・防災対策は、防犯パトロールを拡充し、刑法犯認知件数は戦後最少となつた。子どもの学習環境整備では、タブレット端末拡充に取り組んだ。学力も小学生は全

国平均を上回り、学力向上が進展した。子どもの貧困対策は、居場所を兼ねた学習支援やチャレンジ学級の拡充を図つた。エリアデザイン事業では、竹ノ塚駅鉄道高架化に伴う街づくりの推進、西新井・梅島エリアには変化が見え始めた。このような事業は、我が党の要望が反映され、区民の福祉・生活の向上につながる事業で、高く評価する。今後は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策と、区内経済進展に資する施策を推進するよう要望する。

最後に、本決算特別委員会にて我が党の委員が要望した、SDGsの推進、産後ケアの充実、介護保険料負担軽減策、コロナ禍での生きる支援事業拡充、障がい児・者への支援の充実、二次避難所の停電対策、防犯カメラの管理と運用、プラスチック削減への取り組み、LGBTQパートナーシップ制度の推進、不登校対策等を重く受け止め、次年度予算に反映されるよう要望する。

特別の 決算委員会の 討論(要旨)



令和2年決算特別委員会の映像は区議会ホームページでご覧いただけます。スマートフォン・タブレットからでも視聴できますので右の2次元バーコードからアクセスしてください。令和3年3月に開会予定の予算特別委員会の期間中、YouTubeでインターネット生中継を行いますのでぜひご覧ください。



※決算特別委員会委員の名簿と委員会の審査結果は8面に掲載しています。

日本共産党 足立区議会

討論者



西の原 えみ子 委員

一般会計歳入歳出決算は、約94億円の決算剰余金が生じ、基金総額は過去最高の1千752億円となった。高齢者のインフルエンザ予防接種無料化、学校体育館のエアコン設置等に取り組んだことは歓迎するが、一方で看過できない点もあり、認められない。外部委託等の経費である物件費は史上初めて400億円を超えた。取組事件に加え、偽装請負の疑義も明らかになった。不要不急の事業への税投入は改めようと思せず、補助

255号線、西新井公園の計画をコロナ禍のこの時期に進めようとし、教室数が足りなくなる学校統廃合は一時凍結すら行わない。防災無線の個別受信機について、努力もせずに拒否をする姿勢は、災害時死者ゼロを目指す自治体の姿とは言えず、反対する。サステイナビリティ(持続可能性)の観点からポスト・コロナの社会像を持ち、ケアにやさしい一人ひとりが輝く社会を目指し、3密を避けるあり方も、今後の社会構造、区政における基本とされたい。また、今後は安易にイベントを中止しないよう、感染拡大防止をしながら行政責任を果たすことを求める。

さらに、白石議員の発言騒動を受け、多様性を尊重し、同性カプセルを公認するパートナーシップ制度導入を強く求める。国民健康保険特別会計は、平成31年度も一人当たり3千186円の値上げが行われた。20年で2.61倍もの保険料は到底認められない。介護保険特別会計は、23区で一番高い保険料にもかかわらず、保険料負担軽減や利用料軽減策を拒絶する姿勢は認められない。後期高齢者医療特別会計では、軽減特例の廃止は、後期高齢者の45%に大幅な負担増の押し付けであり、認められない。区民のくらしの困難に心を寄せた区政運営を行うことを強く求める。

足立区議会 立憲民主党

討論者



鈴木 あきら 委員

令和元年度予算は、健康、治安・防災対策、子どもの学習環境整備の3つの施策において、新たな展開を目指した。健康施策では、ベジタベライフ協力店新規開拓等、区民が野菜を食べやすい環境を作り上げた。治安・防災対策では、刑法犯認知件数が着実に減少し、震災対応図上訓練や地区防災計画の策定地区も増えた。子どもの学習環境整備では、ICT機器

整備や教員研修の充実を進めた。他にも、子どもの貧困対策では、全国に先立ち実施計画を策定し、待機児童対策では、待機児がほぼゼロになった。また、まちづくりでは、東京女子医科大学新東医療センターと文教大学東京あだちキャンパスの建設等も着実に進んでいる。さらに、エリアデザインもまちの魅力を磨き上げる機会創出を進めていること等、区民の期待に大きく応えている。

残ること等は、取組強化が必要である。また近年、LGBTQの人々への理解は広がってきているものの、LGBTQへの差別的な傾向、LGBTQの人々の精神的負担、それに伴う配慮の問題等、課題は山積している。LGBTQ差別解消条例制定やパートナーシップ制度導入を強く求める。その他、指摘した内容として、各種収納金の収納率向上、地区防災計画の策定地区迅速化、子どものインフルエンザ予防接種助成、使用済み紙おむつ回収の実証実験、スポーツ施設の充実度不足解消、町会・自治会加入促進、都立中川公園の防災拠点施設の早期検討等を強く要望する。

足立区議会 議会改革を力 で推し進める会

討論者



土屋 のりこ 委員

第一に、議会改革に関しては、タブレット導入、議会図書室の充実、委員会における区民の意見陳述の可能性への途を開いたこと、政務活動費の領収書開示等、いくつかの点で前進したものと受け止める。一方で、旧態依然とした「会派主義」に疑問を覚える。議案・政策ベースで賛成・反対があり、活発に議論できる議会を実現することが、区民の中の多様性を反映する議会になる。少数意見を、しっかり尊重で

きる議会となるよう、是非々々の立場で、住民の声に根ざし、新たな風を吹かす方策を探っていききたい。第二に、基金に関しては、本決算において139億円の増加となった。基金への積み増しではなく、安易に外部委託することなく職員が経験を積み上げられるように職員増員を継続すること、子ども食堂等をはじめとする地域のセーフティネットを強化すること等の事業にこそ費やすべきと考える。

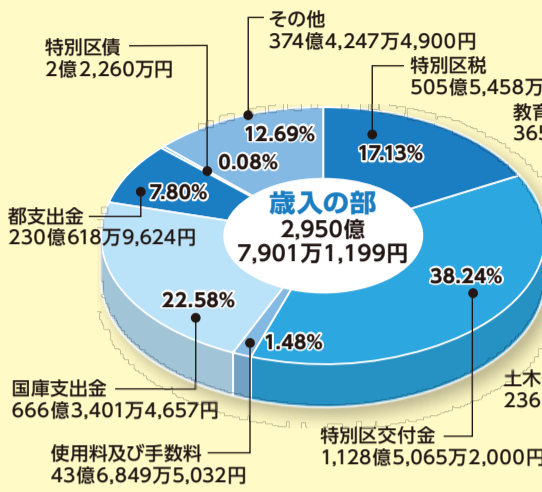
介護保険制度の限界は多くの人の目に明らかである。軽減給付制度はできないと揺さぶり、区民負担の側面からも継続可能な制度に改善されるよう改革を発信していただきたい。税金の使われ方について意見はあるものの、委員会中に求めたLGBTQ当事者の救済について、相談窓口設置の検討がすでに指示されている等、迅速な対応に敬意を表し、一般会計については認定の立場とする。

介護保険は、現行の流れには危機感を持って、強く反対する。介護保険や健康保険等、命に直結する部分に関して、経済的困窮者にもっと優しい制度であってほしい。多様性の尊重される足立区となるよう、皆さんの尽力をお願いする。

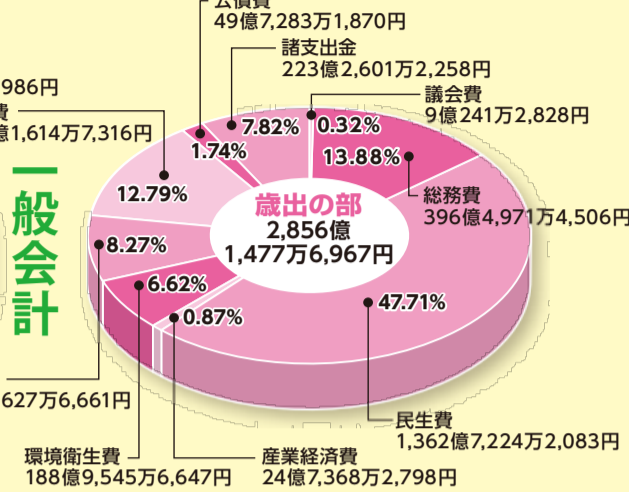
令和元年度 各会計決算

*図の構成比率は四捨五入のため、合計が100%にならない場合があります。

区分		令和元年度	平成30年度	増減額	増減率
一般会計	歳入総額	295,079,011千円	291,449,314千円	3,629,697千円	1.2%
	歳出総額	285,614,776千円	282,256,914千円	3,357,862千円	1.2%
国民健康保険特別会計	歳入総額	71,980,240千円	74,670,093千円	△2,689,853千円	△3.6%
	歳出総額	71,194,238千円	73,778,949千円	△2,584,711千円	△3.5%
介護保険特別会計	歳入総額	59,861,537千円	56,687,487千円	3,174,050千円	5.6%
	歳出総額	58,107,311千円	55,797,482千円	2,309,829千円	4.1%
後期高齢者医療特別会計	歳入総額	15,529,749千円	15,082,906千円	446,843千円	3.0%
	歳出総額	15,310,282千円	15,040,858千円	269,424千円	1.8%



一般会計



一般会計 歳入の主なもの

特別区税	区民のみなさんから区へ納められた税金 特別区民税、軽自動車税など
特別区交付金	都が課税する固定資産税などを原資にし、都と23区間で財源の均衡調整を図る交付金
国庫支出金 都支出金	特定の事業や使いみちのために、国や都から交付される補助金など

一般会計 歳出の主なもの

総務費	災害対策や選挙、広報、町会・自治会活動支援に関する経費
民生費	子育て支援、高齢者施策、生活保護などの福祉に関する経費
土木費	道路や公園の整備に関する経費
教育費	学力向上施策や校舎整備、幼稚園補助、生涯学習に関する経費

委員会活動

委員会名	日程	主な内容(件数)				その他
		審査			報告	
		議案	請願	陳情		
総務委員会	8月17日(月)		1	1	1	
	9月29日(火)	9	3	1	10	
	10月20日(火)	1				
区民委員会	8月18日(火)			1	11	
	9月30日(水)	2		1	4	
産業環境委員会	8月19日(水)				8	
	10月1日(木)				12	
厚生委員会	8月19日(水)		1	5	5	
	9月30日(水)	1	1	6	5	
建設委員会	8月20日(木)			2	12	
	10月5日(月)	1		2	15	
文教委員会	8月20日(木)		4	4	6	
	10月5日(月)	1	5	6	5	
	10月20日(火)	1				
議会運営委員会	8月31日(月)					第3回定例会について
	9月23日(水)					
	10月2日(金)					
交通網・都市基盤整備調査特別委員会	8月21日(金)				3	
	10月15日(木)				3	
子ども・子育て支援対策調査特別委員会	8月21日(金)		1	1	3	
	10月15日(木)		1	1	1	
災害・オウム対策調査特別委員会	8月24日(月)			2	3	
	10月16日(金)			3	3	
エリアデザイン調査特別委員会	8月24日(月)			2	6	
	10月16日(金)			2	6	

令和元年度予算は、「より強く、築こう。人生100年時代の礎」と銘打ち、東京2020大会に向けた機運醸成とその先を見据えたレガシーづくりとともに、特に「健康」「治安・防災対策」「子どもの学習環境整備」の3つの施策において新たな展開を見せていく等、「人生100年時代」の礎を築くための予算として編

今定例会に区長から、令和元年度「一般会計」「国民健康保険特別会計」「介護保険特別会計」「後期高齢者医療特別会計」の歳入歳出決算についての議案が提出されました。議会は、決算特別委員会を設置し、10月6日から14日までの6日間、3密を避ける取り組みを行いながら審査を行いました。

令和元年度予算は、実質収支は約79億5千100万円の赤字で、前年度比約4千200万円減となり、経常収支比率は77.5%で、前年度比1.1ポイント上昇したものの、6年連続で80%を下回りました。健全化判断比率は、特に問題ありませんでした。

10月14日に質疑を終了し、各会派の討論及び無党派議員の意見表明の後、採決しました。その結果、令和元年度「一般会計」「国民健康保険特別会計」「介護保険特別会計」「後期高齢者医療特別会計」歳入歳出決算については、いずれも挙手多数により認定すべきものと決定し、審査を終了しました。

令和元年度各会計決算 決算特別委員会での審査と本会議での議決

こうした方針に基づき、予算が執行された結果、一般会計は、歳入で2千950億7千901万1千199円、歳出で2千856億1千477万6千967円となり、前年度比では、歳入125%の増、歳出は119%の増となりました。

普通会計決算では、実質収支は約79億5千100万円の赤字で、前年度比約4千200万円減となり、経常収支比率は77.5%で、前年度比1.1ポイント上昇したものの、6年連続で80%を下回りました。健全化判断比率は、特に問題ありませんでした。

それぞれの立場で多方面かつ細部にわたり活発な質疑を展開し、慎重に審査を行いました。

決算特別委員会の名簿及び 委員会の審査結果

委員長・副委員長

古井 重則	委員長
長井 まさのり	副委員長
横田 ゆう	副委員長

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 立民…足立区議会立憲民主党 改革…足立区議会議会改革を全力で推し進める会 無派…無党派
○…賛成 ×…反対

区分	委員名	審査結果	自民			公明			共産			立民	改革	無派	無派										
			古井重則	吉岡茂	渡辺ひであき	かねだ正	工藤哲也	伊藤のぶゆき	くじら実	杉本ゆう	小泉ひろし	長井まさのり	岡安たかし	くぼた美幸	さの智恵子	水野あゆみ	ぬかが和子	西の原えみ子	山中ちえ子	横田ゆう	鈴木あきら	土屋のりこ	市川おさと	中島じゅんろう	
一般会計		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

寄附行為の禁止
議員(候補者等を含む)が選挙区内にある者に対し、お歳暮・お年賀等の贈り物をする場合は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。また、受け取った人も罰せられます。年賀状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことも禁止されています。区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。